

Pioneer

マルチプレーヤー

CDJ-2000nexus

「Scratch Live」接続ガイド

「Scratch Live」と接続する

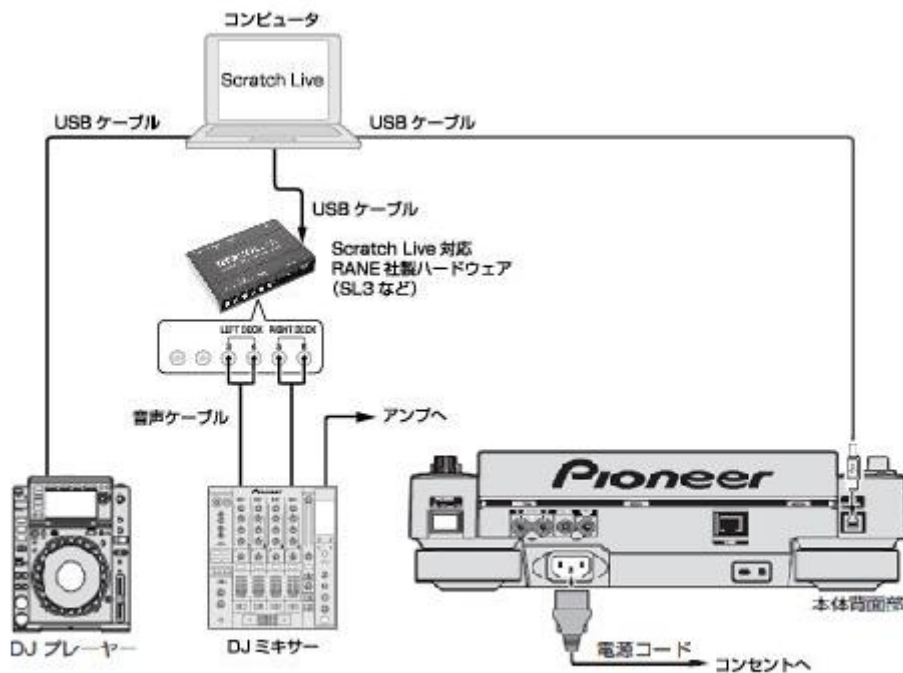
準備すること

- 「Scratch Live」と正しく接続するには、お使いのCDJのファームウェアを最新バージョンにアップデートしてください。ファームウェアのアップデートの方法については、弊社WEB サイト (<http://pioneerdj.com/support/>) をご参照ください。
- 「Scratch Live」を最新バージョンにアップデートしてください。アップデートの方法・動作環境などについては、Serato社のWEB サイト(<http://serato.com/>) をご参照ください。
- CDJ1台につき、USB ケーブルが1本必要になります。

接続のしかた

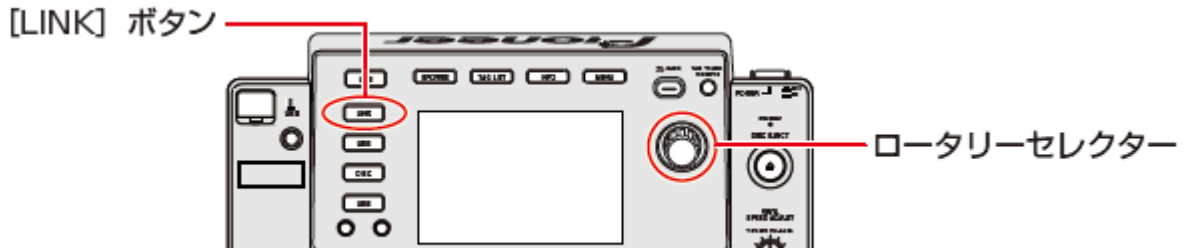
CDJとコンピュータを、USBケーブルで接続します(使用する台数分※)。

※ 「Scratch Live」は、CDJを最大2台まで接続できます。



「Scratch Live」のコントローラーとして使用する

接続が完了したら、各機器の電源を入れます。つぎに以下の手順でCDJを設定してください。



- 1 CDJの[LINK]ボタンを押して、「CONTROL MODE」の「USB MIDI」を選択します。ロータリーセレクターを押して決定します。CDJが「Scratch Live」に認識されます。
- 2 CDJの本体表示部に「DECK:1?」と表示されますので、ロータリーセレクターを回して、コントロールするデッキ1～2を選択します。ロータリーセレクターを押すと決定です。
- 3 「Scratch Live」のVirtual deckをInternal mode(INT)にします。

以上の設定で、CDJで「Scratch Live」をコントロールすることが可能になります。

CDJのボタンで「Scratch Live」を操作する

デフォルトの設定はつぎのとおりです。



CDJ-2000nexus Control	Function
1 PLAY/PAUSE	再生のオン/ オフを切り替えます。
2 CUE	CDJ のCUE ボタンと同様に、キューポイントの設定をしたり、キューポイントに戻ったりできます。
3 SEARCH	早送り/早戻し。
4 TRACK SEARCH	次のトラックの先頭に進みます。 / 再生中のトラックの先頭に戻ります。
5 JOG DIAL	スクラッチやピッチベンドなどの操作ができます。
6 DIRECTION	再生方向(通常再生、逆再生)を切り替えます。
7 SLIP	MIDI 割り当て可能なボタンです。
8 REC/CALL	ホットキュー記録モードに切り替えます。
9 IN	ループインポイントを設定します(もう一度押すとループインポイントを調整でき、さらにもう一度押すとループイン編集モードを終了します)。
10 HOT CUE A/B/C	キューポイント に移動します。記録モードのときは、キューポイントを現在の再生位置にセットします。 ※キューポイントがセットされていない場合は、記録モードで無くても、キューポイントを現在の再生位置にセットします。(Windowsのみ)
11 TIME MODE	経過時間と残り時間の表示を切り替えます。
12 SOURCE SELECT	使用メディアを選択します(rekordbox/LINK/USB/SD/DISC)。

13	OUT	ループアウトポイントを設定します(もう一度押すとループアウトポイントを調整でき、さらにもう一度押すとループアウト編集モードを終了します)。
14	BROWSE	ライブラリーをブラウズします。
15	RELOOP/EXIT	現在のループのオン/ オフを切り替えます。オンの時に押すと、ループインポイントから再生を始めます。
16	INFO	ソング情報を表示します。
17	BACK	Crates セレクターに戻ります。
18	TAG TRACK/REMOVE	選択されている曲をPrepareパネルに追加します。
19	DISC EJECT	現在の曲をアンロードします。※CDJ に入っている CD も排出されます
20	ロータリーセレクター	ライブラリーをスクロールします(クレート/ ソング/ ブラウズ)。ロータリーセレクター押すと選択された曲の読み込み、もしくはカーソル位置への移動ができます。
21	NEEDLE SEARCH	ニードルサーチパッドに指でタッチして曲をスクロールできます。
22	TOUCH/BRAKE ADJUST	再生が停止するまでの速度を調整します。
23	CUE/LOOP CALL	次または前のループスロットに移動します。
24	RELEASE/START ADJUST	通常の再生に戻るまでの速度を調整します。
25	MEMORY	現在のループスロットをロックします。
26	JOG MODE	ジョグダイヤルのモードを切り替えます。
27	JOG ADJUST	ジョグダイヤルの回転負荷を調整します。
28	BEAT SYNC	MIDI 割り当て可能なボタンです。
29	TEMPO	テンポの可変範囲、+/-6、10、16、100 %(WIDE) を切り替えます。
30	DELETE	現在のループスロットを削除します。
31	MASTER TEMPO	キーロックのオン/ オフを切り替えます。
32	TEMPO スライダー	ピッチスライダーを調整します。
33	TEMPO RESET	ピッチをゼロにリセットします。

• 「Scratch Live」は、Serato Audio Research 社の登録商標です。